

環境浄化・保全・修復のためのセラミックス材料・技術の最前線

～素材から実用システムまで

オーガナイザー：笹井 亮(島根大)・亀島欣一(岡山大)・袋布昌幹(富山高専)・武井貴弘(山梨大)・
前田浩孝(名古屋工業大)・勝又健一(東京工業大)・磯部敏宏(東京工業大)・岡田 清(東京工業大)



セッション概要

現在わが国では早急に対応・解決すべき課題としてさまざまな環境浄化・保全・修復問題が取り沙汰され、その解決に向けた研究・開発が精力的に進められています。本特定セッションでは、このような問題の解決につながる吸着・検知・触媒などの素材研究や廃棄物の素材への利用技術、および素材の低コスト・省エネ型製造技術に加えて、これらの素材を用いた環境浄化・保全・修復システム提案に至る幅広いセラミックス材料・技術に関する分野横断的な議論の場を提供します。

セッションキーワード・トピックス

環境浄化・保全・修復、吸着剤、多孔体、触媒材料、資源回収・循環、廃棄物利用、再生可能エネルギー利用・製造および関連技術

招待・依頼講演者（予定）

秋山友宏（北海道大学）、小川 誠（早稲田大学）、
笹井 亮（島根大学）、松尾吉晃（兵庫県立大学）

発表形式

口頭・ポスター発表を募集します。申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合もあります。

協賛（一部予定）

基礎科学部会、資源・環境関連材料部会、資源・環境対応セラミックス材料/技術研究会、日本化学会、日本金属学会、粉体粉末冶金協会、粉体工学会、日本化学会低次元系光機能材料研究会、無機マテリアル学会、日本粘土学会、ゼオライト学会

連絡先 rsasai@riko.shimane-u.ac.jp（笹井 亮）